



ナカノフドー建設

2024年12月16日

ニュースリリース  
報道関係各位

株式会社ナカノフドー建設

## 障がい者アートの普及に貢献 当社オリジナルアートの譲渡式開催 メルヘンチックな色で現場のイメージを変える

創業91年の歴史を誇る株式会社ナカノフドー建設（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 飯塚 隆 以下、当社）は12月11日（水）に一般社団法人障がい者自立推進機構（東京都港区 代表理事 松永昭弘 以下、障がい者自立推進機構）より、オフィシャルパートナー契約に基づき、当社オリジナルアートの譲渡式を行いました。



譲渡式の様子

左：障がい者自立推進機構代表理事 松永氏

右：当社代表取締役社長 飯塚隆

## ■アートについて

パラリンアートへの協賛は、2023年より続く取り組みで、今年度は「明るさと爽やかさ」をテーマとし、加えて「旅行に行きたくくなるような」「思わず写真を撮りたくくなるような」作品を当社よりリクエストをしました。

今回の当社オリジナルアートは大石勾（おおいしまがり）さんが描く「白鳥と亀のヴァカンス」。無機質な工事現場の仮囲いを華やかに彩り、工事現場のイメージを変えることを目的とし、昨年同様に全国の施工現場（10～20か所）へ展示いたします。



「白鳥と亀のヴァカンス」原画

## ■作者の思い

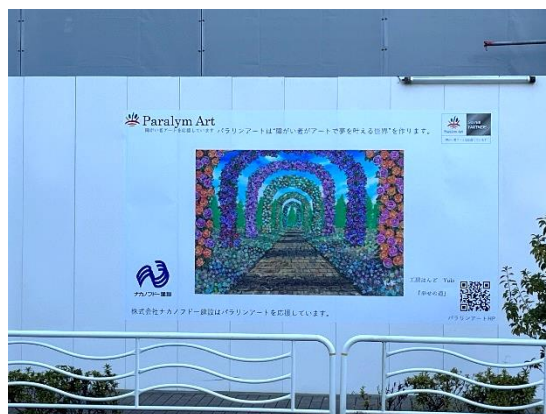
「白鳥と亀のヴァカンス」は、作家大石氏の「全体的に明るい画面になるよう、配色を工夫し、見方によってはまるで白鳥が亀の自立を見守っているかのようなイメージ」が反映されており、「皆様に希望をもたらせる絵になってほしい」と心が込められた作品です。

尚、原画は当社本社受付に展示されており、ご来社された方にご覧いただくことが可能です。

## ■パラリンアート展示の経緯

障がい者自立推進機構が運用する事業「Paralym Art」を通じて、障がい者アートを披露する法人と連携し、アーティストの作品を企業で活用することや企画を実施することで、障がい者の社会参加と経済的自立を推進されております。

当社は同機構の活動に賛同し、オフィシャルパートナーとして昨年度より参画しております



昨年度「幸せの道」を仮囲いに展示した様子

今回の地域社会への貢献における社会貢献活動として実施されたもので、一般社団法人障がい者自立推進機構 松永代表理事は「アートが仮囲いに採用されることで、アーティストのモチベーションの向上につながり、社会とのつながりにアーティストの自立を後押

しする」とご評価いただいております。

当社は今後も持続可能で、よりよい世界を目指す活動を実施してまいります。

#### ■当社の SDGs の取り組みについて

当社は社是である「社業の発展を通じて社会に貢献する」を実行すべく、SDGs に積極的に取り組んでおります。

具体的には①地球環境の保全②地域社会への貢献③職場環境の充実④人材の育成の4つの柱に活動を実施しております。

参考：当社の SDGs 活動について

<https://www.wave-nakano.co.jp/sustainability/sdgs/>

#### ■株式会社ナカノフドー建設 会社概要

本社 〒102-0073

東京都千代田区九段北四丁目2番28号 NF九段

代表取締役社長 飯塚 隆

創業 1933年（昭和8年）2月8日

設立 1942年（昭和17年）12月19日

資本金 50億6,167万8,686円

発行済株式総数 34,498,097株

従業員 1,331名（連結）735名（個別）（2023年3月31日現在）

株式上場 東京証券取引所スタンダード市場

事業内容 国内建設事業・海外建設事業・不動産事業

#### <取材依頼等に関するお問い合わせ先>

株式会社ナカノフドー建設

経営企画部 田村 瑠南

TEL. 03-3265-4666

Mail. tamura\_runa@wave-nakano.co.jp